

”みよちゃんのげた”で絵本作家デビュー

Koho - kenbunroku



写真の絵本「みよちゃんのげた」は、本町2区の岸田達子さんが物語とイラストを手がけた作品です。この絵本は、絵を描くのが好きで、通信教育でイラストを勉強していた岸田さんが昨年、入賞にまでは至りませんでした。新風舎出版賞の新聞広告を見て応募した作品で、同社の編集者の目に止まったことから、共同出版という形で完成しました。

絵本に登場する「みよちゃん」は実在の人物。岸田さんが子どもの頃に、近所に住んでいて小さいころに亡くなった女の子。絵本は、そんな「みよちゃん」のことを忘れないよという思いがこもった作品です。

この「みよちゃんのげた」は各書店で販売されているほか、図書センターでもご覧になることができます。

編集後記

▼まだまだ若いと思っていた私もついに来月で三十路に…。今までは大丈夫だと思っていた健康も過信せずこれを「いい機会」だと思って気を配りたいと思います。何ごとも「健康第一」ですから、皆さんもミニドックなどの機会を利用して、定期的に健康チェックをしてはいかがでしょうか。▼黒毛牛の写真は、南川の松崎さんをお願いして撮ったものです。私のような素人にはわかりませんが、牛のポーズが決まらなく何度も撮り直してようやくOKをもらいました。松崎さんはまだ納得していない様子でしたけど…。さすがプロです！▼「卒煙日記」が好評なF補佐は少々太ったみたいです。口がさびしく食事が増え、何十年も変わらなかった体重の変化に困惑している様子…。それでもW保健師が「タバコを吸っている」と「体重が20kg 増える」ことは体にとって同じくらいの影響がある！（ちなみに20kgは自信がないけど、それくらいは言いました）と言っていたので、多少の体重増加は「想定内」としましょう。卒煙日記も意味深いタイトルで、映画のワンシーンを引用していましたが、最初の原稿にはもっと詳しく、しかも映画のタイトルまで入っていたので、その映画の肝になるシーンが分かっちゃいました…。（そりゃないよ…すね）F補佐と映画の話をする、盛り上がり過ぎてラストシーンまで直行しますので皆さんも気をつけてください…。（尾）